

要請番号 (JL50620A37)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
エチオピア	G182 小学校教育	20~45 歳のみ	個別	新規	2年	・ 2020/2 ・ 2021/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

連邦教育省アムハラ州教育局

2) 配属機関名（日本語）

フィノテセラム小学校

3) 任地（アムハラ州フィノテセラム） JICA事務所の所在地（アディスアベバ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（飛行機+バスで 約 4.0 時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

アムハラ州の州都バハルダールからミニバスで3時間の町フィノテセラムにある公立小学校。生徒数約1500名、教師数は48名。エチオピアの小学校はG1~G8の8年制(日本の小学校1年～中学校2年に相当)で概ね6~15歳の生徒が在籍しており、アムハラ語(国語)、英語、算数、理科、社会、エステティック(音楽・図工・体育)などが教えられている。G1~6の授業には現地公用語であるアムハラ語、G7~8には英語の教科書が用いられている。年間予算は約120,000ブル(約50万円)。同校へのJICA海外協力隊の派遣は今回が初めてとなる。同校からは理科教育隊員の要請も出されている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

エチオピアの小学校では、音楽・図工・体育を一つにまとめた科目がエステティック科として確立しているが、同教科の専門性を持つ教員の不足や教材の入手困難から板書中心の授業が主流であり、生徒活動を取り入れた実践的な授業の普及が課題となっている。配属先でも実践的な授業を同校の教育に取り入れていきたいと考えているが、教員の指導能力不足や教材不足から特に音楽・図工では生徒実践が十分に行われていない。また体育の授業は遊びの時間となってしまっており、教育手法に基づいた授業の導入が望まれている。隊員には、身近な材料を使った教材の作成や生徒活動を取り入れた授業の提案、日本の指導手法の紹介などの活動が期待されている。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

- 1.G1~4(小学校1~4年生に相当)を対象に同僚とともに生徒活動を取り入れた音楽・図工の授業を行う
- 2.日本の体育授業の指導方法を同僚に紹介する
- 3.現地で入手可能な材料を使用した教材の紹介や作成を支援する

※希望があれば配属先と相談し、G1~4の算数を指導科目に含むことも可能

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教室、グラウンド、ボール、紙、鉛筆

※同校に楽器はないが、近隣の教員養成校からピアノ、オーケストラ楽器などを借りることが可能

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:校長 男性30代

同僚エステティック科教員3名(男性2、女性1: 30~50代 大卒)

活動対象者:G1~G4(小学校1~4年生に相当)の生徒 約55人/クラス、各学年3~4クラス

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（小学校教諭）

[学歴]：（大卒） 備考：配属先学歴レベルとの調和

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）2年以上 備考：同僚教員を指導するため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（ステップ気候） 気温：（10~30°C位）

[電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（不安定）

【特記事項】

活動には、現地語(アムハラ語)によるコミュニケーションが必要となる。アムハラ語は、エチオピア派遣後の現地語学訓練で学習する。

停電:30分～数時間程度の停電が週数回発生、断水:ほぼ毎日発生

【類似職種】